

個別問題 1 解答例

個別問題 1

(2007～2009)

メールの送受信について、以下の問いに答えよ。

(1) メール送受信のしくみについて図を用いて説明せよ。ただし、以下の単語を必ず使用すること。

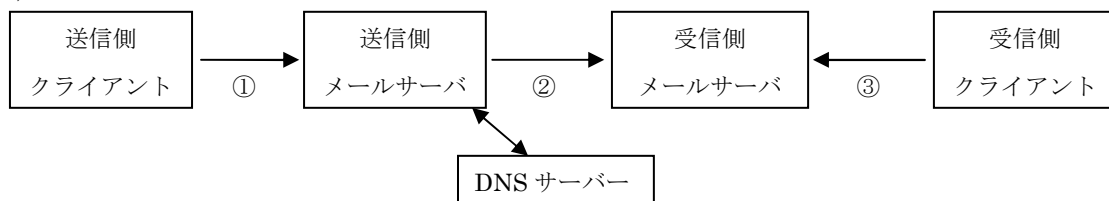
送信側メールサーバ、送信側クライアント、受信側メールサーバ、受信側クライアント、パスワード

(2) メール差出人が詐称されるメカニズムについて説明せよ。

(3) メール差出人が詐称されたときに、それを探索する方法について説明せよ。

解答例（参考：授業第6回「表現と伝達」のプリント）

(1)



次のような順に段階が進み、メールが送受信される。(要求された単語の初出の際には下線を施した。)

① 送信側クライアントが送信側メールサーバに接続し、プロトコルとして SMTP¹を用いて送信元・宛先を通知し、メール本体を送信する。

② 送信側メールサーバは、DNSサーバから宛先ドメイン名のIPアドレスを取得し、受信側メールサーバに接続し、プロトコルとしてSMTPを用いて送信元・宛先を通知し、メール本体を送信する。

③ 受信側クライアントは、受信側メールサーバに接続し、ユーザー名とパスワードによる認証を受けた上でプロトコルとしてPOP3またはIMAPを用いてメール本体を取得する。

(2)

送信側クライアントが、本来差出人のメールアドレスを記述する場所に虚偽のメールアドレスを記述した場合、受信側クライアントが取得したメール本体には虚偽の差出人メールアドレスが表示され、メール差出人の詐称が起こる。

(3)

受信側クライアントが、受信したメールのヘッダーを表示することによって、そのメールが経由したマシンを確認することができ、メール差出人の詐称を探索することができる。

¹ SMTPとは、Simple Mail Transfer Protocolのこと。

この問題の場合、どこまで記述すればよいかわからないけど、プロトコルのSMTPやPOP3、IMAPなどは書いておいた方が無難だと思う。。。回答欄の大きさによるんだけど。

(2006)

情報と社会との接点について、以下の問いに答えよ。

- (1) 情報技術に関連した法律を1つ選び、論争点についてまとめよ。
- (2) 情報リテラシーとは何を指すか。批判的思考の定義もふくめて論述せよ。
- (3) 携帯電話のみ使う群と、ネットにつながったコンピュータを使う群とで、情報リテラシーに差がつくとしたらどのような点か、考察せよ。

(1) まあ、解答例というか……教科書に載っている法律の例をあげときますね。(第10章より)

著作権法 (一部テキストからの引用 P239~P242)

デジタルコンテンツの著作権について考えると、市場・流通機構が存在し保有や所有概念が明確な物質的媒体に比べ、電子媒体は市場・流通機構なしに直接個人の手にとることが可能であり、保有や所有概念の境界や使用許諾の概念があいまいとなるために、DRM (Digital Rights Management、デジタル著作権管理) が議論となる。その一例として、開発者が直接逮捕されたWinnie事件があげられる。(以下引用)「この事件における大きな争点は、デジタル情報の著作権の問題である。起訴した側の主張は『現行の法律から鑑みて、開発者の行動は著作権侵害を幫助するという意味で罪である』というものであるのに対し、開発者の支援者や技術者らの主張は『技術の進歩とともに法律も進化しなくてはならず、現在の技術によって簡単に著作権法違反が発生してしまう現状のほうが問題である』というものである。つまり現在の社会制度である法を固定して、罪を問うのか、それとも技術の進展とともに社会制度、法も見直していくのか、という争点である。」

参考文献

川合慧 編 東京大学教養学部テキスト 情報 (2006, 東京大学出版会)

個人情報保護法

もう書くのめんどくさい。多分この話題は、共通問題で出ても可笑しくないと思います。(少し違うけど、2007年度夏学期 情報共通問題に出ました。) 2007年度の解答例とか参考にしてください。

(2) 2007年の解答例を参照してください。。。。。

(3) 適当に書きます。

- ・ケータイ⇒流動的、パソコン⇒固定的 (そんなことないけどね~)
- ・開けるファイルなどの違いとか? (最近は無くなってきたけど…)

なんかよくわかんないや、この問題。

ってか、この問題、現在はもう出せないんじゃないかと・・・ア○フォンとかエク○ペリアとかね。